



# 埼玉のぞみの園 広報誌

4  
2023 spring  
NO.37

発行 社会福祉法人埼玉のぞみの園 埼玉県深谷市本田3343 発行責任者 理事長 山崎勝



座位式特殊浴槽



昇降式個浴

浴槽内の階段を上がり下がりが出来なくなった方、浮力で座位を保てなくなった方、特浴だと水深が深い方などシャワーで済ませていた方が、安全面にも最大限の配慮をしながら、お風呂でくつろげる様になり、コロナ禍のリラックスタイムになりました。また職員の介助負担の軽減にもつながっています。

今回の改修工事により春日園は、5形態(既存の一般浴と寝台式特殊浴槽含む)の入浴が可能となり、身

設立46年になる春日園では、現在30〜80歳代のご利用者が生活をされています。身体機能には皆さん個人差があり、改築から9年経過した今、残存能力を活用しながら入浴できる浴室改修をめざしました。今回の工事内容は、次の通りです。

- ①昇降式個浴を新設
- ②座位式特殊浴槽の交換
- ③一般浴リフトを新設

『おふろ気持ちいいね〜』ご利用者の言葉が最大の成果。浴槽の度重なる故障から、大胆に浴室内の充実を計りました。



令和4年事業  
埼玉県赤い羽根共同募金会様助成  
春日園浴室改修工事

体障がい者の入浴設備としてひろく受け入れが可能となりました。コロナでストップしていた短期入所も再開しておりますので、地域にお住まいの障がいがある皆様にもご利用いただけます。ぜひご利用ください。

助成金名

『令和4年度共同募金助成事業』

総事業費…9,906,000円

助成額…4,000,000円

決定日…令和4年9月



齊藤施設長

ただ交換するだけでなく、身体機能の変化に応じられるよう改修しました。皆さんの笑顔を見ると、大変でしたが報われた気持ちです。



リフト勉強会



一般浴槽リフト設置

## 新入職員紹介

**山口拓也** (やまぐち たくや)  
配属：春陽の里 看護師  
●趣味・特技  
サイクリング、ラグビー鑑賞  
●座右の銘  
堅忍不拔  
●意気込み  
過去に学んだ事を活かし、安全な場を提供できるようにしたいです



**滝澤賢一** (たきざわ けんいち)  
配属：春陽の里 支援員  
●趣味・特技  
ドライブ、スキー、家庭菜園  
●座右の銘  
思い立ったが吉日  
●意気込み  
宜しくお願い致します



**佐藤真弓** (さとう まゆみ)  
配属：妻沼つくし作業所 支援員  
●趣味・特技  
旅行、ドライブ、キャンプ  
●座右の銘  
笑う門には福来る  
●意気込み  
笑顔忘れずに、毎日楽しく仕事に励んでいきたいと思っています



**長島紗耶香** (ながしま さやか)  
配属：妻沼つくし作業所 支援員  
●趣味・特技  
エレクトーン演奏、お菓子作り  
●座右の銘  
和を以て貴しとなす  
●意気込み  
個性を大切に個々に寄り添った支援を行なっていきたいと思っています



**島田千穂** (しまだ ちほ)  
配属：春日園 栄養士  
●趣味・特技  
散歩、ラジオ鑑賞  
●座右の銘  
七転八起  
●意気込み  
ご利用者の皆様に美味しく安全な食事を提供できるよう頑張ります



**小川涼** (おがわ りょう)  
配属：深谷たんぼぼ 支援員  
●趣味・特技  
趣味：キャンプ 特技：サッカー  
●座右の銘  
努力は必ず報われる  
●意気込み  
0(ゼロ)からのスタートと言う気持ちで頑張ります!!



**森伊吹** (もり いぶき)  
配属：春日園 支援員  
●趣味・特技  
ドライブ、魚釣り・キャンプなどのアウトドア  
●座右の銘  
継続は力なり  
●意気込み  
学んできたことを活かして精一杯業務に尽力致します



**金杉一郎** (かなすぎ いちろう)  
配属：春日園 支援員  
●趣味・特技  
野球、ドライブ  
●座右の銘  
継続は力なり  
●意気込み  
地元を離れ、不安もありますが精一杯頑張ります!



**綱川斗夢** (つながわ とむ)  
配属：春陽の里 支援員  
●趣味・特技  
ドライブ、バスケットボール  
●座右の銘  
一期一会  
●意気込み  
社会人としての自覚を持って頑張りたいと思っています



**中根若葉** (なかね わかば)  
配属：春陽の里 支援員  
●趣味・特技  
サバイバルゲーム、剣道  
●座右の銘  
我以外皆師  
●意気込み  
失敗を恐れず、様々な事にチャレンジしていきたいです





### 先輩職員インタビュー (新人紹介と合わせて先輩職員にもインタビューをおこないました)

所属：春日園 支援員



関口真衣 (せきぐち まい)

◆今ハマっている事  
パン作り、海外ドラマ鑑賞

◆3年経った今だから思う事  
細かいことに気付き、実行できる職員になりたいと思う

◆今後の仕事の目標  
自分に自身を持って業務に取り組む

所属：春陽の里 調理員

清水秀人 (しみず ひでと)



◆今ハマっている事  
旅行

◆3年経った今だから思う事  
職場環境にも慣れ、ご利用者とのコミュニケーションも増えてきました

◆今後の仕事の目標  
ご利用者のニーズに合わせた食事提供をする

所属：春陽の里 支援員

吉田和叶 (よしだ わかな)



◆今ハマっている事  
動画アプリで動画を見ること

◆3年経った今だから思う事  
日々の仕事からたくさんのことを学ぶ事ができる

◆今後の仕事の目標  
気づきを大切にできる職員になる

所属：深谷たんぼぼ 支援員



坂本紀華 (さかもと のりか)

◆今ハマっている事  
ミニ四駆

◆3年経った今だから思う事  
先輩職員を見てまだまだ学ぶことがたくさんあります

◆今後の仕事の目標  
元気に明るく仕事をしていきたい

### おすすめ授産製品

第2春日園の新作！  
048-583-5451



- アップルチーズパン 130円(税込)**  
人気のチーズクリームパンにリンゴのコンポートをアクセントにのせました。
- オレンジフランスパン 324円(税込)**  
ほろ苦いオレンジピールと香りのよいアールグレイを混ぜたソフトフランスです。
- オレンジショコラパン 324円(税込)**  
オレンジフランスに相性の良いチョコレートを加えたパンです。

### 法人ご寄付ご協力者様

順不同・敬称略にてご容赦願います。

※令和4年12月～令和5年3月末現在  
(一社) 埼玉のぞみの園  
成年後見サポート

ご寄付ありがとうございます。  
福祉向上のため大切に使用させていただきます。

### 放課後等デイサービスのぞみ



3月29・31日に高校3年生達の送別会をおこないました。一言ずつ挨拶をしてもらい記念品の贈呈や、スライドショーで思い出をみんなで振り返りました。4月からそれぞれの進路で頑張ってください。応援しています!! (田畑)

### 妻沼つくし作業所

増改築に伴い、ご利用者には作業・休憩スペースの縮小で大変な思いをさせていました。日頃の労いをお願いし、昨年オープンした「ふかや花園プレミアムアウトレット」へ2月8日と13日の2日間に分け外出しました。

職員と一緒にショッピングや食後のデザート、ガリガリ君のブースもありアトラクションを楽しむ姿も見られました。



「楽しかった」「お仕事頑張ってお金を貯めてまた行きたい」という声が多く、短い時間ではありましたが思う存分満喫できた一日になったと思います。(長島)

### 妻沼つくし作業所 改築工事

妻沼つくし作業所 所長 大島一哉



思った以上に大変な出来事でした。まず、工事に入る前の備品類の片付け。外の倉庫3台に備品類をぎゅうぎゅう詰め込みました！この機会に不用品の処分、使用していない物品の譲渡をしました。また生活介護、就労継続B型の部屋の確保。どうか確保はできましたが、生活介護は食堂の半分を利用。就労継続B型は1室で2つの作業。

工事が開始されるとまず音に悩まされ、壁を壊したので外からの冷気が吹き込み、砂埃なども入り込んでしまいました。環境的に厳しい中でみんなで頑張りました。工事が徐々に進むにつれ、あと少しの我慢とブルーシートの際間から覗きながら、もう少しもう少しと楽しみが膨らみました。

完成間近、みんなで中を内覧して『ワーすごい、綺麗、広い～』の声が聞かれ、完成を今か今かと待ち望んでいました。3月3日消防等の検査が終了…6日みんなで引っ越しをしました。

生活介護の部屋も明るく広々と、とても使いやすく就労継続B型の部屋も2室あり、別々の部屋で落ち着いて作業ができるようになりました。壁もカラフルに塗り分けられ、壁で仕切られ、とても広い空間が確保できました。誰もが口を揃えて素晴らしい建物になったと言って頂いています。工事関係者様には大変お世話になりました。感謝の気持ちでいっぱいです！ありがとうございました。新生妻沼つくし作業所として、みんなで心を新たに第1歩を歩みたいと思います。今後とも宜しくお願い致します。



### 第2春日園

新年会、成人の祝いを2月17日に行いました。3年ぶりの食事会に出発前からご利用者はわくわくした様子でした。

今回は高崎市役所21階のレストランで、ご利用者職員総勢65名でお食事をしました。エレベーターが6台完備されましたが、市役所のある一般のお客様への配慮をしながら利用することはとても難しかったです。しかし、このような経験をすることは社会とのかかわりを持ち、どのように立ち回ることが必要なかを学ぶ機会になると理事長から後日お話をありました。徐々にではありますが、コロナ感染拡大前のように外出イベントを行い、よく働きよく遊べの第2春日園となるよう一同頑張ります!(柳澤)



### 春日園

2月3日、春日園では節分祭を行いました。昼食では、豆ごはんなど季節を感じられるメニューにご利用者からはお腹いっぱいの声が多く聞かれました。昼食の後は節分レクを実施しました。ご利用者力作の鬼的に向かってボールを投げて、いくつ入るかを競うゲームでした。ゲームの途中、鬼に扮した職員が金棒を持ちボールをブロックするなど白熱したゲームとなりました。節分レクが終わり最後には春日園の年男・年女の皆さんが権現様へのお参りと



豆まきを行いました。「鬼は外」「福は内」の大きな声が響き渡り、春日園に福が舞い込んできたと思います。(坂入)

### 春の行事





本日は皆様をお迎えするにあたって、これからの仕事に  
対する指針をお伝えしたいと思っております。園でもある  
「健康・知悉・率先」これを心掛けて頂きたいと思いま  
す。  
・健康に先ず心掛けなければなりません。どんなに優秀  
でも仕事を休んでばかりでは期待するわけにはいきませ  
ん。計算が立たないのです。  
・知悉は最も大切であると考えています。与えられた仕  
事の中身を悉く知って欲しいのです。何で出来ているか？  
どのように使われるのか？どのような性質か？その言っ  
たことまで考えていけば必ずと仕事は面白くなります。  
逆に分からなければその事は全くつまらないものになっ  
てしまいます。



山崎理事長

『新入職員に向けた挨拶 (令和5年度)』の抜粋  
2023.4.1  
よつこぞのぞみのぞみの園へ！  
昭和50年代、私を福祉に導いてくれたのは新小岩駅  
での出来事でした。障害の有る方々がカンパ活動をされ  
ていたのです。内容は忘れましたがその時何かしなけれ  
ばならないと強く感じました。そしてそれが、何も知ら  
ない私が福祉の世界に入る直接的な動機となりました。  
障害を持つ子らの親達は「あわれみでなくお互い人とし  
て幸せになること」を願って、昭和52年この地に社会  
福祉法人埼玉のぞみの園及び身体障害者授産施設春日園  
を開園しました。



夢の見られる施設づくり



新卒既卒9名の新しい仲間が加わりました。  
さらにパワーアップした埼玉のぞみの園をよろしく  
お願いいたします。

そしてこれらの事を率先してやって行って欲しいので  
す。誰かがいつかやるだろうとは思わず、自分から動くこ  
う習慣を身につけて欲しいのです。きっと自分のやる  
べき事が見えてくるのではないかと考えます。  
福祉分野は人が対象のサービス業と言えると思います。  
「その彼等の人生をより有意義な人生へと変えるお手伝  
いが出来る仕事」そう考えると、私達の仕事は際限なく  
広がりを見せます。経営協のキャッチフレーズは「福祉  
の仕事はクリエイティブで面白い」と謳っております。  
正にそのように福祉の世界を見て行っていただけること  
きつと自分の仕事にも一層の興味がわいてくるのでは  
ないかと思っております。個人を見、改良改善を図り、利  
用者がより快適な生活と人生を享受できるように、皆さ  
んの新鮮な発想と体力を是非発揮し、明日の埼玉のぞ  
みの園を共に作って欲しいと思っております。

フログからのご紹介です  
男女共同参画 情報コーナー  
深谷市女性活躍等推進事業所として、新たに「(株)UAC深谷製造所」「(福)埼玉のぞみの園」を認証しました!!  
春陽の里では、ダチョウのたまごでプリンを作りたい!!と美里オーストリッチファームへ。見事、ダチョウプリンができあがりました!

# QCサークル ヒヤリハットの手順の見直し



職員が意識できるように見える化

ヒヤリハット報告書が事故報告書と同等になってしまっている現状がありました。そのため、ヒヤリハット本来の目的を今一度見直し、現況を変えていきたいと思い、このテーマを選定しました。

一番大きな取り組みとして、ヒヤリハット手順の見直しを行い、手順の流れをチャートにして、職員全体に周知を行いました。流れとしては、起こった事象に対し、報告書を作成し、上長へ提出、その後、委員会の方で重要度の高い案件を検討し、議事録を職員全体に周知するという形にしました。これに伴い、ヒヤリハット用紙をより提出しやすい物に変更し、また、委員会との連携を強化しました。

その結果、日常的に支援等について疑問や改善案を持っている職員が多くおり、それを全体で共有する機会が出来ました。また、ヒヤリハットを提出してもらい、身体介護の基礎部分を理解していない職員が多くいることもわかり、段階を踏みながら職場内研修等で知識の共有を行っていく予定になっています。



チャートにし職員で流れを共有

最後に、この活動を通して、職員が感じたヒヤリハットから、ご利用者を取り巻く環境をより良いものにするためのヒントが沢山あり、それを少しずつ実現していくことで、事業所の発展にも繋げていくことが出来るのではないかと感じました。  
(深谷たんぽぼ 富塚)

## 虐待防止等委員会よりお知らせ



2022年4月より「虐待防止委員会」の設置が義務付けられました。虐待の防止・早期発見・虐待を受けた被害者に対する保護や自立の支援、養護者に対する支援等を行う「虐待防止法」の掲げる被害者の権利擁護を推進するためのものです。当法人でも2022年11月に発足致しました。発足以降2週に1度委員会を開催し話し合いを進め、2023年1月の新春講演会にて「虐待防止委員会」についての説明を行いました。

虐待防止委員会の役割については以下の内容です。

- ①虐待防止のための計画作り (虐待防止の研修、労働環境・条件を確認するための実施計画作り、指針の作成)
- ②虐待防止のチェックとモニタリング (虐待が起こりやすい職場環境の確認等)
- ③虐待発生後の検証と再発防止策の検討 (虐待やその疑いが生じた場合、事案検証の上、再発防止策を検討、実行)

法人としては虐待防止の為の広報や周知等の「啓蒙活動」を主に行っていく予定です。また、虐待防止委員会の中で検討を重ね、法人独自の「虐待防止チェックリスト」の作成を考えております。虐待防止の研修においては、各事業所で基幹相談支援センターうららによる基礎的な研修を年1回受けております。ご利用者の権利擁護の為、支援者の更なる支援の質の向上の為、職員間で活発な意見交換が出来る委員会にしていきたいと思っております。

虐待防止委員会構成員図→

Table showing the composition of the Abuse Prevention Committee members, including names and roles.